

予防接種日程表 ※対象児には通知が届きます。

集 団 接 種	予防接種名	実施日	対 象 児	備 考	
集 団 接 種	ツベルクリン反応検査	9/28(火)	平成16年4月生・5月生	生後48か月まで	
	判定・BCG	9/30(木)	9/28にツベルクリン反応検査を受けた子		
	ポ リ オ (急性灰白髄炎)	10/6(水)	平成16年1月生・2月生・6月生	6週間以上あけて2回接種 生後90か月まで	
		10/19(火)	平成15年7月生・8月生・9月生		
		10/20(水)	平成15年10月生・11月生・12月生		
	11/4(木)	平成16年3月生・4月生・5月生			
個 別 接 種	三種混合	通 年	満3か月になった日から接種可(1期初回は3～8週の間隔で3回、1期追加は1期初回3回終了後、1年～1年半の間に1回接種)	生後90か月まで	
	二種混合	通 年	二種混合未接種の11～13歳未満の子(小学5年生は除く)	1回接種 13歳以上の子は受けられません	
	麻 し ん	通 年	満1歳になった日から接種可	生後90か月まで	
	風 し ん	通 年	満1歳になった日から接種可	生後90か月まで	
接 種	日 本 脳 炎	通 年	1期初回 平成12年4月2日～13年4月1日生 1期追加 平成11年4月2日～12年4月1日生 2期 平成6年4月2日～7年4月1日生 3期 平成元年4月2日～2年4月1日生	1期初回は1～4週の間隔で2回、1期追加は初回終了後おおむね1年おいて1回接種。1期は生後90か月まで、2期は13歳になるまで、3期は16歳になるまで接種可能	
		注 意 事 項	(集団接種) 会 場 保健センター 受付時間 13時15分～13時45分(時間厳守) (個別接種) 接種方法 希望する指定医療機関に予約し、指定日に接種してください。 料 金 無 料 ※麻しんについては、1歳3か月までに接種することをおすすめします。 ※対象児以前の出生児で90か月未満の子および小中学生は、関係書類を健康生活課まで取りに来てください。 ※接種可能な年齢かどうかかわからない時、特別な理由があり県内の指定医療機関で接種を希望される方は健康生活課までお問い合わせください。		
		●健診・相談等の内容や予防接種を受けるときの注意事項は、「保健事業のお知らせ」をご覧ください。			

母子保健	実施日・時間	内 容 ・ 対 象 ・ 持 ち 物	備 考
乳 児 健 康 診 査	9/10(金) 10/8(金)	対 平成16年5月生 対 平成16年6月生	当 日、直 接 会 場 へ 対 象 児 に は 個 別 通 知 し ます
	13:00～13:45	持 母子健康手帳・質問票(はがき)・バスタオル	
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	9/17(金) 10/15(金)	対 平成15年2月生 対 平成15年3月生	当 日、直 接 会 場 へ 対 象 児 に は 個 別 通 知 し ます
	13:00～13:45	持 母子健康手帳・質問票(はがき)	
3 歳 児 健 康 診 査	9/7(火) 10/5(火)	対 平成13年4月生 対 平成13年5月生	当 日、直 接 会 場 へ (会 場 は 料 理 室 で す)
	13:00～13:45	持 母子健康手帳・アンケート用紙・尿	
乳 児 相 談	9/10(金) 10/8(金)	対 1歳未満 内 身体計測・育児全般の相談 持 母子健康手帳・おむつ・バスタオル	当 日、直 接 会 場 へ ※就学前の乳幼児が対象となります
	9:40～10:45		
育 児 相 談	9/17(金) 10/15(金)	対 1歳以上 内 健康・育児・栄養等の相談 持 母子健康手帳・おむつ	当 日、直 接 会 場 へ (会 場 は 料 理 室 で す)
	9:40～10:45		
離 乳 食 講 習 会	10/8(金)	内 栄養士が離乳食の進め方や作り方を実習を交えて指導します 持 母子健康手帳・筆記用具	当 日、直 接 会 場 へ (会 場 は 料 理 室 で す)
	10:00～11:00		
母 親 学 級	9/1(水)・8(水)・15(水)	内 出産までの健康管理と準備、乳児の保育等の指導を3回に分けて行います 対 初産の方 持 母子健康手帳	予 約 制 ※電 話 受 付 可
	13:15～15:30		
両 親 学 級	9/22(水)	内 赤ちゃんの保育・お風呂の入れ方・妊婦体験実習等を行います 対 妊婦と夫 持 母子健康手帳・筆記用具・タオル・エプロン	予 約 制 (先 着 8 組 まで) ※電 話 受 付 可
	13:10～15:30		

※上記の会場はすべて保健センターとなります。

成人保健	実施日・場所	時 間	内 容 ・ 対 象 ・ 持 ち 物 等
健 康 相 談	9/14(火)	伊 奈 中 央 会 館	10:00～11:00 内 保健師・栄養士による血圧測定・検尿・栄養相談等 対 住民の方 持 健康手帳(初めての方は、当日交付)
		丸 山 公 民 館	13:30～14:30 内 当日、直接会場へ

ポリオ生ワクチン追加接種



昭和50年から52年生まれの方は、ポリオの免疫力が低いと見られ、ポリオ常在国へ行ったり、お子さんがポリオ接種を受けたりしたときに、まれに家庭内感染を起こすことがあります。対象者で接種を希望する人は、乳幼児のポリオ接種時に一緒に接種してください。

対象 昭和50年から52年生まれの人  
費用 無料  
実施方法 町で実施しているポリオ接種時に20名(定員になり次第締切)  
※日程・会場は「予防接種日程表」を参照してください。  
受付時間 13時30分～13時45分(受付・接種は乳幼児の接種終了後)  
健康生活課へ電話等でお申し込みください。予診票と注意書を送付します。  
※妊娠している方は接種することができません。

「愛の血液助け合いの集い」を開催

献血思想の普及と献血への理解と協力を求めるため、彩の国さいたま第33回「愛の血液助け合いの集い」が8月8日、埼玉会館小ホールで開催され、下記の団体(者)が表彰を受けました。  
<敬称略>  
厚生労働大臣感謝状  
・学校法人佐藤栄学園 埼玉工業専門学校  
知事感謝状  
・国際学院高等学校  
日本赤十字社献血功労章  
◇金色有功章(継続20年以上)  
・大日本インキ化学工業株式会社 埼玉工場

・伊奈ライオンズクラブ  
◇銀色有功章(継続15年以上)  
・リンテック株式会社伊奈テクノロジーセンター  
◇支部長感謝状金色枠(勤続10年以上)  
・廣瀬 勝子  
◇所長感謝状  
・伊奈町消防本部  
・医療法人のぞみ会希望病院  
・伊奈ライオンズクラブ会長 澤田 弘  
献血推進ポスターコンクール  
◇埼玉県赤十字血液センター所長賞  
・伊奈中学校3年 田中 杏理  
・小針中学校3年 森田 港

休日当番医

9/20(祝)・10/3(日)	内・小・外・整外・脳神外・皮	伊 奈 町	721-3692
伊 奈 病 院			
9/23(祝)・9/26(日)・10/10(日)・10/11(祝)	内・小・外・整外・脳神外・歯・口腔外・皮	桶 川 市	776-0022
埼 玉 県 央 病 院			
9/20(祝)	小	伊 奈 町	723-5557
鳥 山 こ ど も ク リ ニ ッ ク			
9/23(祝)	内・小・精・リハ	桶 川 市	728-1663
丸 井 医 院			
9/26(日)	耳鼻咽喉	桶 川 市	787-5616
原 田 耳 鼻 咽 喉 科 医 院			
10/3(日)	内・小・胃腸・循環器	桶 川 市	728-2377
豊 田 医 院			
10/10(日)	眼	桶 川 市	771-8880
よ う だ 眼 科 医 院			
10/11(祝)	産婦・内・外・耳鼻咽喉・小	桶 川 市	786-2672
府 川 医 院			

※掲載後、都合により変更する場合がありますので、電話をかけて確認してください。

健康のために

歯石

～8020をめざして～

プラーク(歯垢)が長い間、歯に付いたままになっているとプラークに唾液中のカルシウムなどが沈着して歯石を形成します。この歯石は、直接むし歯の原因にはなりませんが、歯周病の大きな原因のひとつとなるものです。

歯石は歯肉より上につくものを歯肉縁上歯石、歯肉より下の歯の根っこ部分につくものを歯肉縁下歯石といいます。両者には色や硬さに違いがあります。

歯肉縁上歯石は黄色または乳白色で、つきやすい場所として前歯の裏側と上の奥歯のほった側です。(ここには唾液の出る唾液腺が開いているからです)コーヒーやたばこの色素がつきやすく褐色に変色することもあります。また表面がザラザラしているのでその上にさらにプラークなどがつきやすくなるという悪循環を引き起こします。

一方歯肉縁下歯石は歯肉から出る浸出液を由来とする成分とプラークが硬くなったもので血液成分を含むため黒褐色をしています。歯肉縁下歯石は縁上歯石より硬く、歯の根っこ部分に強く付着した歯石は歯肉を刺激し、歯肉の腫れや退縮(歯肉がやせて下がること)を招くこととなります。さらにほった側と、歯をささえているあごの骨も下がりはじめ、歯がぐらぐらしてきてついには抜けてしまうという歯周病(歯槽膿漏)の主な原因となります。そのため歯肉縁下歯石を取り除くことは歯周病予防のうえで非常に重要となるわけです。

日本は世界一の長寿国ですが先進国の中ではお口の中の状況は悲惨なことになっています。80歳になっても自分の歯を20本残し、健やかな生活を過ごせるよう、食べたら歯を磨きプラークがつくことを防ぎ歯石をつけないための習慣づけをしましょう。歯石は自分ではとれません。健診もかねて定期的(理想的には6か月に1回)に歯科医院にかかり、専門家(歯科医師、歯科衛生士)にとってもらいましょう。

<北足立歯科医師会>

不明な点がありましたら…朝日内科歯科医院 ☎ 774-9385